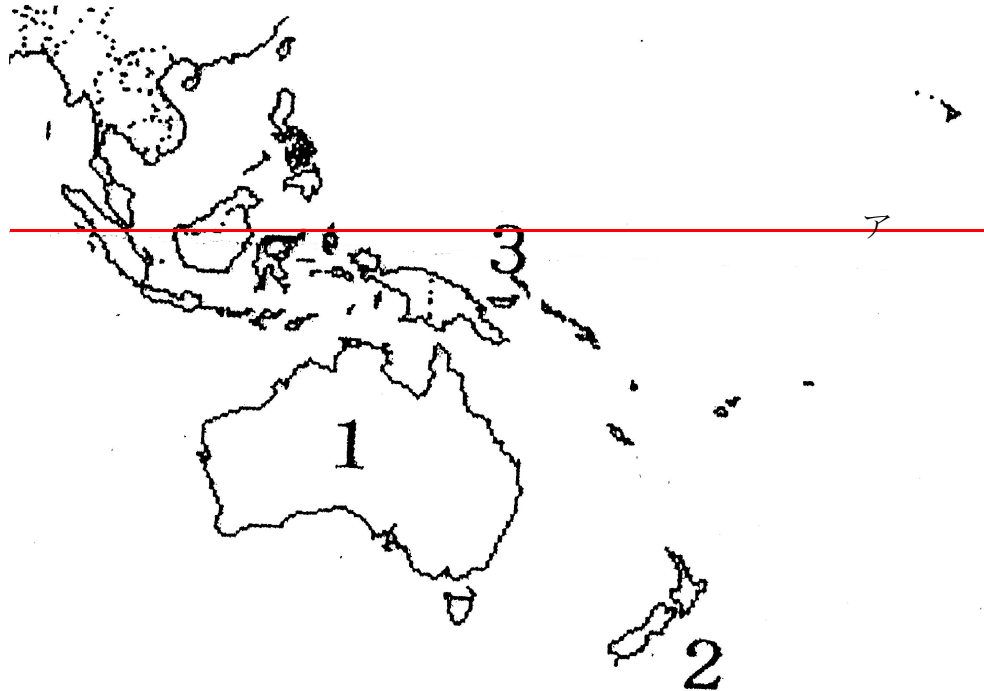


組 番 名前

◎右の地図を見て、問いに答えなさい。



「Craft Map 日本・世界の白地図」

(1) 地図中の1～3の国名を答えなさい。

(2) 1と2の国の首都名を答えなさい。

解答欄

	1	2	3
(1)			
(2)			

組 番 名前

◎ (1)～(5)の問いに答えなさい。

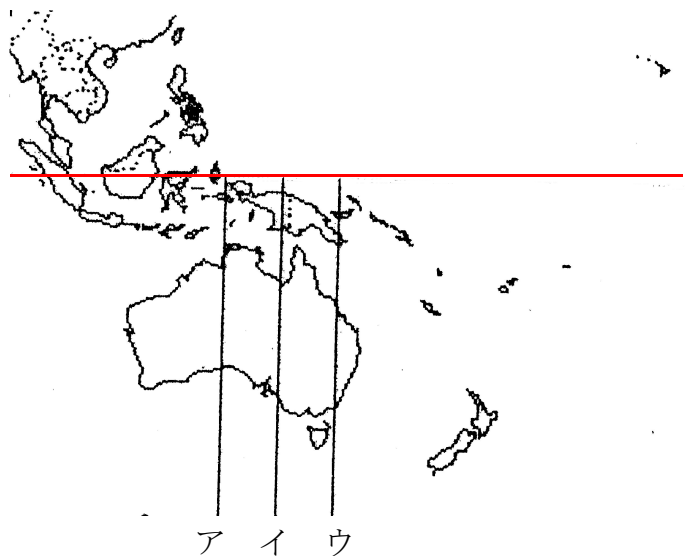
(1)「南半球では、南に行くほど()なる。」

この文の()には、「暖かく」「寒く」のどちらの言葉があてはまりますか。正しい方を選び、答えなさい。

(2)「オーストラリアは世界で一番小さな()である。」

この文の()にあてはまる言葉を答えなさい。

(3) 千葉を通過している東経140度と同じ経線は、右の地図のア、イ、ウのどれか、答えなさい。



(4) 次のことはオーストラリアの西部、東部のどちらか、あてはまるものを答えなさい。

- ①乾燥した砂漠が広がっている
- ②人口の多くが集まっている

「Craft Map 日本・世界の白地図」

(5)「ニュージーランドは、()と()の二島からなっている。」

この文の()にあてはまる言葉を答えなさい。

解答欄

(1)		
(2)		
(3)		
(4)	①	②
(5)	()	と ()

地理1 第3章 世界の諸地域 (6) オセアニア州 <基本問題③>

組 番 名前

- ◎ オセアニア州について、次の文の () の①～⑨にあてはまる言葉を答えなさい。
- (1) オーストラリアやニュージーランドでは人口より (①) の数が多いといわれるように、(②) が盛んである。
- (2) オーストラリアやニュージーランドの住民はヨーロッパなどからの (③) やその子孫の人々が多いが、それぞれの国に (④) も住んでいる。
- (3) 1960年におけるオーストラリアの貿易相手国は、旧宗主国 (⑤) が輸出入総額で第一位でしたが、2015年においては、世界一の人口を抱える (⑥) が最も額が多くなり、日本、アメリカ、韓国が上位になった。
- (4) オセアニアは、オーストラリアと(⑦)に浮かぶオセアニアの島々のメラネシア・(⑧)ネシア・ミクロネシアの、三つの地域に分けられる。オセアニアの島々は、火山の噴火でできた火山島と(⑨)の島からなっている。

解答欄

(1)	①	②	
(2)	③	④	
(3)	⑤	⑥	
(4)	⑦	⑧	⑨

地理1 第3章 世界の諸地域 (6) オセアニア州 <基本問題①・解答>

【解答】

- (1) 1 オーストラリア 2 ニュージーランド
 3 パプアニューギニア
- (2) 1 キャンベラ 2 ウェリントン

【解説】

- オセアニアの国と首都に関する基礎的な問題です。
 - ・ オセアニアはアジアのとなりという意識が大切です。
 - ・ 独立している島国は、ニュージーランド、パプアニューギニア以外に11カ国あります。

地理1 第3章 世界の諸地域 (6) オセアニア州 <基本問題②・解答>

【解答】

- (1) 寒く
- (2) 大陸
- (3) イ
- (4) 砂漠・・・西部 人口が多い・・・東部
- (5) 北島, 南島 (順不同)

【解説】

- オセアニア州の地形や気候などに関する基礎的な問題です。
 - ・ 北半球と南半球の気候の違いに興味を持ちましょう。
 - ・ アは, 東経130度で長崎付近を通過しています。
 - ・ オーストラリアの大都市は, ほとんど東南部にあります。
 - ・ ニュージーランドは, 2つの主な島から成る島国です。

地理 1 第 3 章 世界の諸地域 (6) オセアニア州 <基本問題③・解答>

【解 説】

- ① 羊 ② 牧畜(牧羊) ③ 移民 ④ 先住民
⑤ イギリス ⑥ 中国 ⑦ 太平洋 ⑧ ポリ ⑨ サンゴ礁

【解 説】

- オセアニア州の産業や人種などの特色をまとめた基礎的な問題です。
- ・ 農業では、牧畜が盛んです。
 - ・ ヨーロッパ系の移民が多いですが、先住民のアボリジニ、マオリの人々も暮らしています。近年はアジアからの移民も多くなっています。
 - ・ 太平洋に浮かぶ島々を、大きく3つの地域に分け、ポリネシア、メラネシア、ミクロネシアと呼びます。それぞれどのあたりの地域なのか、確かめておきましょう。また、広い意味で、ハワイやチリ領のイースター島などもオセアニアの範囲に含まれます。

地理 1 第 3 章 世界の諸地域 (6) オセアニア州 <応用問題①・解答>

【解 答】

(1) 貿易相手国として、輸出入とも上位の国である。日本は石炭や鉄鉱石、肉類などを多く輸入し、機械類を多く輸出している。(56字)

【解 説】

- オーストラリアの産業の特色や世界の国々との関係について考えて、まとめる問題です。
 - ・ オーストラリアは鉱産資源に恵まれ、農産物の生産も盛んです。そして、その多くが、日本向けに輸出されています。

【採点基準】

番号	採点の基準
(1)	(文字数) ・ 50字～60字で、配点どおりに与える。 ・ 30字～49字で、配点の8割程度与える。 ・ 30字未満は、配点の5割程度与える。 (内容) ・ 模範解答に近い内容で輸出入の具体例を示していれば点を与える。

【解 答】

(2) 歴史的にはイギリスとの関係が深かったが、近年では移民や日本との貿易など、アジアとの関係が深くなっている。(52字)

【解 説】

- オーストラリアの産業の特色や世界の国々との関係について考えて、まとめる問題です。
 - ・ オーストラリアは鉱産資源に恵まれ、農産物の生産も盛んです。そしてその多くが、日本向けに輸出されています。
 - ・ 住民は、ほとんどがヨーロッパからの移民やその子孫でしたが、最近では、アジア各国からの移民も増えています。また、地理的な位置関係から、文化、経済の両面ともアジアとの関係が深くなっています。

【採点基準】

番号	採点の基準
(2)	(文字数) ・ 50字～60字で、配点どおりに与える。 ・ 30字～49字で、配点の8割程度与える。 ・ 30字未満は、配点の5割程度与える。 (内容) ・ 模範解答に近い形で、過去と現在の結び付きについて書いてあれば点を与える。

地理 1 第 3 章 世界の諸地域 (6) オセアニア州 <応用問題②・解答>

【解 答】

(1) 地球温暖化により海面が上昇し、水没の危機にある国がある。(28字)

【解 説】

- オセアニア州の抱えている問題について世界的な視野からつかむ問題です。
 - ・ 地球温暖化による海面上昇は、特に、オセアニアの島国にとって、国土水没という重大な問題となっています。

【採点基準】

問題	採点の基準
(1)	(文字数) <ul style="list-style-type: none"> ・ 20字～30字で、配点どおりに与える。 ・ 10字～19字で、配点の5割程度与える。 ・ 10字未満は、点を与えない。 (内容) <ul style="list-style-type: none"> ・ 模範解答に近い内容でキーワード(「海面」)が含まれていれば点を与える。

【解 答】

(2) 人間の産業活動による二酸化炭素の放出などにより、地球温暖化が進み、南極や北極の氷が溶けて海面が上昇しているからである。(59字)

【解 説】

- オセアニア州の抱えている問題について世界的な視野からつかむ問題です。

【採点基準】

問題	採点の基準
(2)	(文字数) <ul style="list-style-type: none"> ・ 40字～60字で、配点どおりに与える。 ・ 30字～39字で、配点の5割程度与える。 ・ 30字未満は、点を与えない。 (内容) <ul style="list-style-type: none"> ・ 模範解答に近い内容でキーワード(「地球温暖化」)が含まれていれば点を与える。